

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	昨年度の目標にも掲げ医療機関等との検討を重ねておりますが、グループホームに於ける看取り内容について、医療機関との御理解が不十分である。今後も往診等の関わりを通し医療連携強化を図るべき相互理解を深められる。	地域に於けるグループホームの意義の理解を医療機関にもより理解をして頂き、ホームでの看取り指針の協力体制を構築する。その為により具体的な家族意向の確認シート作成。	現在作成の終末意向調査表より、第2、第3とより意向の詳細確認を踏まえた意向調査表の作成。  施設の看取り方針について、医療機関と協議が重ねられ理解、協力が得られる。	10ヶ月
2	63	ご家族アンケート結果により、施設と御家族間の信頼の構築が不十分である。	施設運営にご家族の理解や満足感をより深める。	施設新聞の作成、発行により更なる入居者日々の生活様子を知っていただく。 又個別では、従来の対応より更に意向や、要望が表面化しやすい状況への取り組みを職員一同で検討、発案し実践する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。